

ごみの減量に取り組み、資源が循環するやさしいまち

市民・事業者・行政の三者が一体となって更なるごみの減量と再資源化に取り組み、循環型社会の実現を目指します。

家庭ごみでは、市民一人一日当たりの可燃・不燃ごみの排出量を、

428g/人・日 から **411/人・日** (Δ17g) へ
(H27年度実績) (H33年度目標値)

食品ロス削減と水切りを徹底しましょう。

事業系ごみでは、可燃ごみの排出量を、

39,881トン から **39,757トン** (Δ124トン) へ
(H27年度実績) (H33年度目標値)

事業系ごみ全体を抑制することを基本とし、概ね現状維持を目指す。

家庭ごみ・事業ごみそれぞれ減量に取り組み、ごみ総排出量を、

132,424トン から **124,724トン** (Δ7,700トン) へ
(H27年度実績) (H33年度目標値) 目指すこととします。

これまで取り組んできた施策「3Rの定着」・「廃棄物処分」に加え、「新たな課題」として新しい施策に取り組みます。

- ・人口減少や高齢化、単身世帯の増加への対応
- ・3Rに加え、+Rへの取り組み

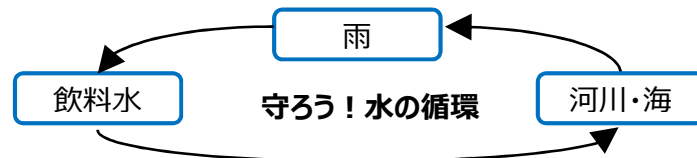
「自然と人が共生する」良好な水環境・生活環境をめざして

下水道接続の促進や合併処理浄化槽の設置啓発を図り、

生活排水処理率*を、**92.3%** から **96.1%** へ目指すこととします。
(H27年度実績) (H33年度目標値)

*生活排水処理率：行政区内人口に占める水洗化・生活雑排水処理（下水道等を利用）している人口の比率

生活排水の適正な処理を推進し、良好な水環境の保全を図ります。



長野市役所 環境部生活環境課（第二庁舎3階）
 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
 電話 026-224-5035 FAX 026-224-8909
 ホームページ <http://www.city.nagano.nagano.jp/>
 Eメール seikatukankyo@city.nagano.lg.jp

ながのご縁を



信都・長野市

長野市一般廃棄物処理基本計画（H29～33）

長野市では、現在の長野市一般廃棄物処理基本計画が平成28年度末で終了することに伴い、より一層のごみの減量や生活排水の適正な処理を推進するため、新たな基本計画を作成しました。

わたしたちは二つの循環の中で暮らしている

わたしたちは、大気や水、土壌、生態系等が織りなす自然界の資源の循環（自然の循環）と、自然界から資源を調達し、生産、流通、消費、廃棄という経済社会の物質の循環（人の循環）との中で暮らしています。

二つの循環の調和

人の循環は、その循環スピードの速さから、調達、生産、流通、消費そして廃棄の各段階で自然の循環に負荷を与えています。自然の循環を健全な形で維持するためには、人の循環において、調達する資源をなるべく節約したり、再使用・再利用を進めることで、自然の循環へ与える負荷を最小限にすることにより、「二つの循環」の調和を図る必要があります。

世界全体で資源の消費が増大し、資源のひっ迫が懸念されている今、自然の循環を最小限にした「循環型社会」の実現を目指し、持続可能な社会を未来へつなぐ必要があります。未来を救えるのは、今を生きるわたしたちです。

未来を救おう！ ～今を生きる、わたしたちにかかっている～

長野市では、より一層のごみの減量・再資源化と生活排水の適正な処理を推進するため、新たな長野市一般廃棄物処理基本計画を策定しました。

ごみの減量と再資源化で循環型社会が実現されたまちをつくり、「自然の循環」に与える負荷を低減していきます。

また、わたしたちが生活する上で重要な資源である水を守ることで、「自然の循環」に与える影響を低減していきます。

今、わたしたちが暮らしている普段の日常を将来の人たちもするために、今を生きるわたしたちが未来を救いましょう。



大量生産・大量消費のライフスタイルを見直し、
未来を救うライフスタイルを実践しましょう。

ごみ処理基本計画基本理念

ごみの減量に取り組み、
資源が循環するやさしいま

3 Rの主なポイント

リデュース ~ごみになるものを買わない、持ち込まないが減量の第一歩~

- ・食べ残しのないよう食べられる分だけ、買いましょう！冷蔵庫を確認
- ・残さず食べましょう！献立を考えて食べ切れる分だけ作りましょうあとスプーン1杯
- ・生ごみは出す前にしっかりと水切りしましょう！水に濡らさないことが大事
- ・買い物には、マイバッグを持参しましょう！

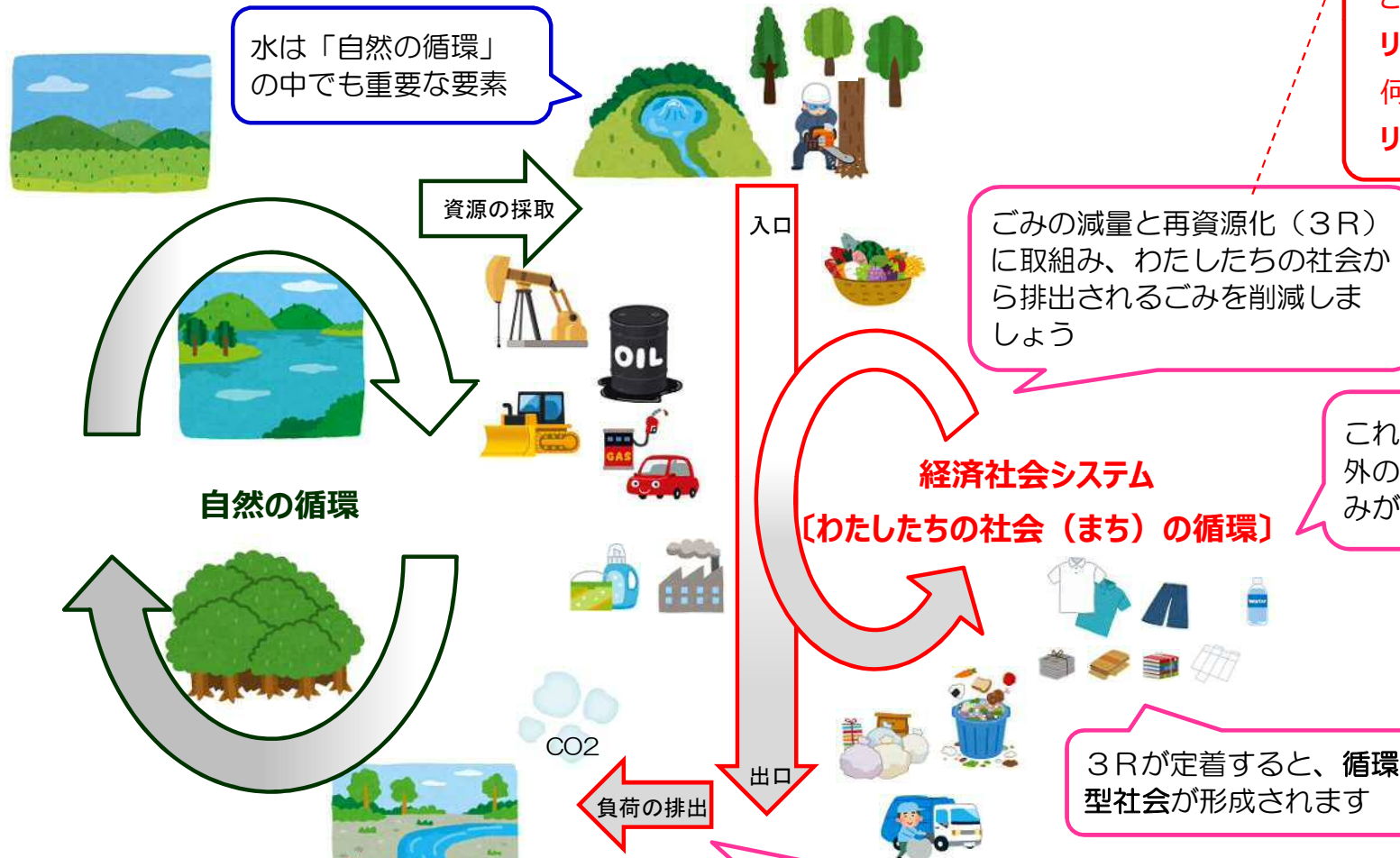
リユース ~捨てる前に、まだ使えないか考え、くり返し使用しましょう~

- ・レジ袋をくり返し使いましょう！
- ・裏面が印刷されていないチラシなどはメモ用紙として使えます！
- ・テーブルの汚れ拭きは、ティッシュではなく、ふきんを使いましょう！
- ・シャンプーやリンス、ボールペンの芯の詰め替え品を使い、容器を長持ちさせましょう！

リサイクル ~しっかり分別！資源をまわしましょう~

- ・小さな紙でも大切な資源！空き箱、紙袋、包装紙、メモ紙などはひもでしばったり、古封筒や紙袋に入れて「紙の日」に
- ・プラ容器も大事な資源！食品が入っていたプラスチックの容器や

2つの循環の調和のために



3 Rとは

- リデュース(Reduce:排出抑制)
ごみの排出そのものを抑制すること
- リユース(Reuse:再使用)
何度もくり返し使用すること
- リサイクル(Recycle:再生利用)

ごみの減量と再資源化(3R)に
取り組み、わたしたちの社会から
排出されるごみを削減しましょ

これまで取組んでいた3R以外
のRにも取組むと、更にごみ
が削減できます(+R)

経済社会システム
〔わたしたちの社会(まち)の循環〕

3Rが定着すると、循環
型社会が形成されます

循環型社会を実現させて「自然の循環」
に与える負荷を最小限にしましょう

生活雑排水を適正に処理することで「自然の循環」
に与える負荷を少なくします

生活排水処理基本計画基本理念

「人と自然が共生する」良好な
水環境・生活環境を目指して

きれいな水を守るために、

わたしたちの河川を守ろう！
炊事や洗濯などで水環境にやさしい製品を

3 R以外のR (+R)とは

- 例えば、
- リフューズ(Refuse:断る)
不要なものは買わない、
過剰包装を断る
 - リペア(Repair:修理)
修理して長く使用する
 - リターン(Return:戻す)
購入先に戻せるものは戻す
 - リバイ(Rebuy:再生品の購入)
再生品の使用を心がける
- 等

+ Rの主なポイント

リフューズ

- ・レジ袋や過剰包装を断りましょう！ごみになるものは受け取らない

リペア

- ・壊れても修理して長く使いましょう！
- ・ふとんも打ち直せばくり返し使えます

リターン

- ・リユースびんは販売店に返しましょう！
- ・携帯電話などは購入先に返しましょう！

リバイ

- ・子ども服など使用期間が短いものは、フリーマーケットやリユースショップを活用しましょう！
- ・ティッシュやトイレトペーパーなどの日用品は再生品を